



いきいき東っ子



保護者様 東川登小学校便り 第19号

教育目標：「生き抜く力」の育成（「やさしく かしく たくましく」） 東川登小 HomePage

令和3年8月25日（水） 文責：校長 橋本 良子

大変な大雨でした

8月11日から大雨が続き、14日未明には、大雨特別警報、緊急安全確保の発令があり、武雄市は、甚大な被害となりました。被災された方には、心よりお見舞い申し上げます。家だけではなく、田畑や職場などの被害で今でも大変な思いをされているところもあることと思います。1日も早く日常の生活に戻ることが願うばかりです。いつ災害が起こるかわかりません。「自分の命は自分で守る」子どもたちにもあらためて指導をしていきたいと思ひます。

1学期後半がはじまりました

夏休みが終わり、1学期の後半がスタートしました。この休業中に大きな事故やけがもなく、元気に夏休みを過ごすことができたのは、子どもたちのがんばりとともに、保護者や地域の皆様のおかげだと感謝をしています。また、7月26日から28日まで実施した個人面談にもお忙しい中、また猛暑の中に時間をとって来校いただきましてありがとうございます。

この夏は、不安定な天候で、大雨の影響が続いています。二十四節気の処暑（暑さが止む、心地よい涼風が吹く）も過ぎましたが、今後、猛暑日もまだありそうです。熱中症対策、新型コロナウイルス対策に気を配りながら、これからの学校生活が子どもたちにとって、安全でそして実りあるものになるよう、教育活動を進めていきたいと思ひます。1学期の後半の始まりにあたって、子どもたちには、夏休みは大雨や新型コロナウイルス感染症など心配な出来事もあったものの、感動と勇気をもたらした出来事があったことを話しました。そしてオリンピックに関して3人のメダリストの言葉を紹介しました。

- 「不安だったけど自分を信じて泳ぎました」・・・競泳の金メダリスト大橋悠依選手
- 「あきらめないと夢はかなう」・・・ソフトボールの金メダリスト上野由岐子選手
- 「努力は報われる」・・・柔道の金メダリスト阿部詩選手

一人一人だれでもいろいろな可能性を秘めています。東川登小学校でも自分を信じて夢に向かってあきらめずに努力する子どもたちの姿をたくさん見たいと思ひています。その思いを込めて子どもたちに話をしました。子どもたちの取組を褒めたり、たくさん活躍を認めたりして、子どもたちが持っている力を発揮できるように教育活動に取り組んでいきます。今後とも、ご支援・ご協力のほどよろしくお願ひします。

1学期後半初日、どの学年も夏休みの宿題をきちんと出したり、先生の話真剣に聞いたりして落ち着いた様子でスタートができました。低学年は、夏休みのスピーチをしたりお誕生日を迎えた友だちにメッセージを書いたり自主的な活動もできていました。



4年生



3年生



5年生



1年生



6年生



2年生